

12月の園だより

R 3 . 1 1 . 2 5
 幼保連携型認定こども園
 城山幼稚園
 http://jyozan-k.com

早いもので年の瀬のあわただしさが感じられる師走を迎える頃となりました。最近、朝夕の寒暖差も激しくなり体調を崩すお友達がいるようです。朝から体調が悪い場合は、無理に登園せずに体調を整えてから登園するようにしましょう。また、ご家庭でも、うがい手洗い等を励行して健康管理には十分気をつけ元気に過ごしたいものです。

◆12月及び1月上旬の予定◆

日	曜	行事及び締切など
1	水	
2	木	
3	金	冬休み預かり保育申し込み締切
4	土	土曜日預かり保育
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	
9	木	
10	金	お弁当デー
11	土	おたのしみ会
12	日	
13	月	熊本西高校野球部来園
14	火	避難訓練・防犯
15	水	リズム 預かり保育等封筒配布
16	木	預かり保育等納入期間(12/20〆切)
17	金	
18	土	土曜日預かり保育
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	
24	金	クリスマス会 終業式
25	土	土曜預かり保育
26	日	
27	月	冬休み預かり保育 保育料振替日
28	火	御用納め 冬休み預かり保育
29	水	
30	木	
31	金	大晦日
1	土	元日
2	日	
3	月	
4	火	御用始め 冬休み預かり保育
5	水	冬休み預かり保育
6	木	冬休み預かり保育
7	金	冬休み預かり保育
8	土	土曜預かり保育

冬休み預かり保育について

年末の預かり保育は、12月25日(土)
 27日(月)
 28日(火)
 年始の預かり保育は、1月4日(火)
 5日(水)
 6日(木)
 7日(金)
 8日(土)

上記の日程で、希望者・冬休み預かり保育を行います。預かり保育ご希望の方は、別紙「冬休み預かり保育申込書」に必要事項を記入の上、
12月3日(金)までに提出して下さい。

締め切り後の受付は行いませんのでご注意ください。

※冬休み預かり保育は700円(1号認定のみ) 土曜日保育は(1号認定700円、2号認定300円)の14:30降園です。14:30以降の預かり保育は別途500円が必要になります。(1号認定のみ)
 ※送迎バスは出ません。
 ※不明な点は職員へお聞き下さい。

オンライン講座のご案内☆☆☆

育児講座「学校では教えてくれない性教育」

日時：令和3年12月18日(土)@ZOOM
 第1部 13:30~ レクチャー
 第2部 14:20~ 質疑応答

日本では幼児期の性教育があまりメジャーではありません。気にはなっているものの、人には聞きにくかったり相談しにくかったり・・・どなたでも無料でご参加いただけます。

※当園が行っている保育、藤森メソッド(見守る保育)と一緒に勉強している園からの紹介です。コロナ禍であってもオンライン等を利用して、定期的に保育勉強会を行っています。

主催：幼保連携型認定こども園 るんびにこどもえん
 お問い合わせ先 092-328-0795
 runbini@trust.ocn.ne.jp



お申し込み
はコチラ↑

お知らせとお願い

○ 1月の日程について

11日(火) 始業式 鏡開き会 ※バス運行開始
 12日(水) 記念写真撮影(全園児)
 14日(金) ふれあい会(中止)

○ おたのしみ会衣装ボランティア募集について

おたのしみ会に向け、子どもたちの気持ちも少しずつ高まりつつあります。劇に使う小道具作りに励む姿も見られますよ。
 さて、今年も昨年同様、保護者のみなさまに、衣装作りのお手伝いをお願いしたいと思っております。日程はメールにてお知らせしますので、ご参加いただける方、是非職員にお声かけください。ご来園の際は、マスクと靴袋のご準備をお願い致します。

○ 熊本西高校野球部来園

12月13日(月)16時00分~熊本西高校野球部のみなさんが来てくれます。地域貢献活動の一環として、子どもたちにバットとボールを使った遊び等を教えてくれる予定です。高校生のみなさんには、マスク着用の上参加してもらう予定です。

○ 感染症にかかったら・・・

コロナ禍で感染症に敏感な中、これから寒くなり空気も乾燥するため、インフルエンザ等の心配もでてきますね。感染症を発症した場合には、それぞれ病名・症状によって出席停止期間が定められていますので、医師の診断のもと対応をお願い致します。その際、園の方にもご連絡をお願いします。休日の場合にも、緊急電話で対応できますのでどうぞよろしくお願い致します。 ※緊急連絡電話番号(重要事項説明書に記載)080-5255-8768
 又、感染症の病気にかかった場合、完治されましたら「登園許可書」または「登園届」の提出をお願いいたします。園内の感染症の状況は、連絡ボードでお知らせします。



おたのしみ会の意図☆☆☆

「おたのしみ会」という行事について、プリントや職員のブログ等でお伝えしております通り、この行事は「表現」と「言葉」の領域における発達を、保護者の皆様に見てもらうものです。子どもたちがどのように発達していくのか、できるだけその過程も見たいため、プログラムの順番等もこだわります。おおむね年齢によって現れる発達のポイントをおさえ、下記のような様子を見て頂こうと発表内容を構成しています。

- 0歳児・・・「保育士等の応答的な関わりや話しかけにより、自ら言葉を使おうとしたり、一緒に歌ったり、手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりする。」
- 1歳児・・・0歳児の表現に加え、「動物や乗り物などの動きを模倣して、体で表現する。」「普段の保育室のように舞台上に並べられたいすの中から、貼ってある写真によって自分のいすを見つけて座る。」
- 2歳児・・・「みんなで一緒に仲間と群れることを楽しむようになります。日々の生活の中で「待つこと」「順番」「貸し借り」「一緒に」「我慢」などの力が付いていきます。
- 3歳以上・・・「遊び」自体が子どもにとっての「表現」。乳児から行動として表れる「表出」から、「意識して」表現するようになります。その意識が何かに刺激されての意欲。そこに大きく影響しているのが「少し年上の子からの刺激」異年齢保育で互いに多くの刺激を受けながら日々を送っている子どもたちの表現は様々。確実に年齢と共に発達が感じられます。

先日のおたのしみ会予行①では、子どもの観客を前に舞台が繰り広げられていました。さあ、当日はどんな姿を見せてくれるでしょうか。劇やダンス、表現することを子どもたちが楽しいと思えるよう盛り上げていきたいですね。